

下田市からのお知らせ

～下田市の姉妹都市ってどんなところ？～

○アメリカ合衆国ロードアイランド州ニューポート市

- ・市の概要：アメリカ合衆国北東部ロードアイランド州ロードアイランド島の南端に位置し、人口2.5万余人。

美しい港と閑静な海岸線を有し、アメリカにおける第一級の避暑地。

- ・提携の動機：ニューポート市は、幕末に黒船を率いて来航したペリー提督の出生地。日本最初の開港場となった下田にもっともふさわしい海外都市として姉妹都市提携がなされた。

- ・提携年月日：昭和33年（1958年）5月17日



○群馬県沼田市

- ・市の概要：群馬県沼田市は、赤城・子持・三峰の三山に囲まれた沼田盆地の中央に位置し、人口4万5千余人の高原都市である。市の西部には利根川が流れ、尾瀬への玄関口でもある。

- ・提携の動機：沼田市迦葉山藻弥勒寺の日本一大天狗面は、毎年8月に行われる沼田まつりの名物である。

この天狗と、下田市蓮台寺温泉に伝わる天狗伝説から両市の交流が深まり、提携に発展した。

- ・提携年月日：昭和41年（1966年）5月7日



○山口県萩市

- ・市の概要：山口県の西北部に位置し、日本海を望む萩市は、毛利36万石の城下町の面影を色濃く残している。人口は4万3千余人。

幕末から維新にかけて吉田松陰、伊藤博文などの俊英を数多く生んだことは特に有名である。

- ・提携の動機：嘉永7年（1854年）、吉田松陰が下田入港中のペリー艦隊に米国へ密航させてくれるよう依頼したが断られた密航事件などの歴史の縁による。

- ・提携年月日：昭和50年（1975年）10月28日



※下田市グローバルCITYプロジェクトの詳細につきましては、こちらをご覧ください。

<https://www.city.shimoda.shizuoka.jp/category/shimodagurobaru/150719.html>

ワックルはかせプロジェクト支援募集

SDGs活動に取り組んでいる企業と一緒に本来破棄されてしまうような食品プラスチックトレーや空ら箱などを使用して作る「ワックルはかせ」は知育工作を通じて環境問題を子供たちと一緒に考えながら少しでも綺麗な海や空気・水を生み出していけるように願い公演や教室を開催しております。そんな「ワックルはかせ」プロジェクトを支援して頂ける企業を公募しております。詳しくはお問い合わせください。

info@wakkuru.jp